

常任委員会の活動をお知らせします

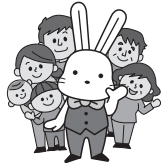
市議会では、市の事務に関する調査、検証を行っています。令和2年9月18日の本会議では、これまでの調査結果を各常任委員長が報告し、全会一致で承認されました。同日、提言書として取りまとめたものを市長へ提出しました。

総務

◆調査テーマ：人口減少等の社会変化を見据えた持続可能な行政の在り方に関する調査

【令和元年10月～令和2年8月】

人口減少局面に突入し、今後生産年齢人口も減少し続けることによる労働力不足が危惧されると同時に、AI、RPAなどのICTが飛躍的に発展を遂げるなど、行政を取り巻く環境も変化している状況を捉え、様々な変化に対応していくための将来を見据えた、効率的かつ持続可能な行政運営に資するため、調査を行った。



文教福祉

◆調査テーマ：健都ふくしま実現に向けた健康づくりの取組に関する調査

【令和元年10月～令和2年8月】

食生活、運動習慣などを原因とする生活習慣病に起因する急性心筋梗塞や脳梗塞による死亡率が全国でも非常に高い本市の現状を喫緊の課題と捉え、調査を行った。

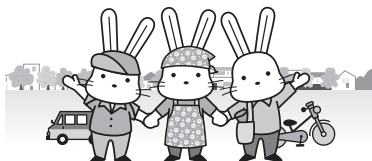


経済民生

◆調査テーマ：古関裕而氏を活かしたにぎわいの創出に関する調査

【令和元10月～令和2年8月】

本市の名誉市民である古関裕而氏とその妻、金子氏をモデルとした連続テレビ小説が令和2年3月30日より放送開始となり、全国的に古関氏と本市への関心が高まっている状況を追い風として、本市の交流人口の拡大とまちなかのにぎわい創出につながる施策が必要であることから調査を行った。



各常任委員会の委員長報告の全文はQRコードからご覧ください。

主な提言内容

- RPA等、ICTの導入にあたっては、各所属の業務の分析などにより技術の導入に適した部署、業務を見極めて、効果的な導入を図るべきである。
- 人口減少により労働力が不足することが見込まれる中、ICTの活用で単純な事務作業を自動処理することにより、職員でなければできない業務に職員が注力することができる体制の構築等、問題意識をより明確にし、部局横断により将来あるべき行政運営の形を見据え、計画的なICTの導入を進めるべきである。

主な提言内容

- 健康無関心層はもとより、健康を意識しながらも健康づくりを実践するきっかけが少ない働き盛り世代への対策も考慮し、ストレス解消による心の健康づくりも含めて、子供から大人まで楽しみながら健康になることを目指した施策、そして、健康づくりを実践する意欲を高めるための付加価値を付けた施策を実施することで、さらなる健康意識の啓発を図るべきである。
- 現状の推進体制の中において、より幅広く健康づくりに携わる地域のリーダー的人材を育成するとともに、各地区の健康づくり推進組織を基本とした気軽に活動できる組織を市内全地区に早急に構築し、市民の自主的な健康づくりを推進していくべきである。

主な提言内容

- 古関氏の名を冠した作曲や編曲などのコンクールを創設し、市内外の音楽家に幅広く参加していただくことで、本市ゆかりの音楽家として成功するきっかけをつくり、人材の育成につなげていくべきである。
- 音楽によるまちづくりの浸透には継続的な取組が必要なことから短期的な施策に加えて、音楽文化の振興を図る長期的なビジョンを持ち、行政と市民、団体などが協働で目指すまちづくりの方向性を示すべきである。



建設水道

◆調査テーマ：道路の効率的な維持管理・安全対策に関する調査

【令和元年10月～令和2年8月】

本市道路の急速な老朽化の進行が懸念されていること、道路上の危険箇所の把握などの安全対策も急務となっていることから、人口減少やそれに伴う税収減少といった社会変化を踏まえ、自治体の限られた財源や人員の中で、本市の道路を効率的に維持管理し、安全で安心な道路環境を戦略的に維持していくことが重要であると捉え、調査を行った。

主な提言内容

- 限られた道路予算の中で、市民の理解を得ながら道路に対する要望に的確に対応していくためには、市民への明確な説明が可能となるよう、効果的な修繕の実施に向けた優先順位の考え方について検討し対応すべきである。
- 道路維持管理業務におけるICTの導入について、先駆的事例を研究し、費用対効果も考慮しながら、本市に必要な手法を導入すべきである。



新庁舎西棟建設調査特別委員会

9月18日の本会議で、これまでの調査結果に基づく委員長報告を行いました。

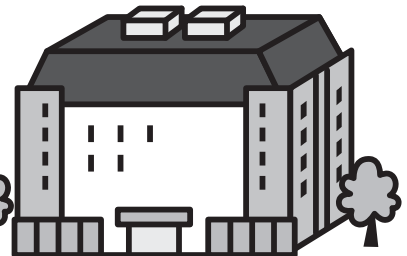
新しい西棟の中に整備される議場や傍聴席など議会フロアについて報告を行いました。

傍聴席については、傍聴される方の見やすさを考慮した配置とするとともに、障がいのある方、親子連れなどさまざまな方々に不自由なく傍聴していただけるよう配慮することに加え、新しい西棟が複合市民施設であるメリットを生かし、放送設備の配置などにより多様なスタイルでの傍聴が可能となる整備を求めました。

～9月定例会議では、以下の議案を審査しました～

- ◆令和元年度福島市各会計歳入歳出決算認定の件

新庁舎西棟建設調査特別委員会の活動状況や委員長報告の全文は、QRコードからご覧ください。



あなたの写真を市議会だよりの表紙に!? 【Instagram】わくわくする福島市の 写真は #wakufuku で!

#wakufuku をつけて投稿いただいた画像の中から市議会だよりの表紙に使用させていただく場合があります。ぜひご投稿ください。

#wakufuku とは?

わくわくする福島市の写真をInstagramに投稿してほしい! そんな願いから生まれたハッシュタグです。

詳しくはQRコードからご覧ください。



ICT活用検討会を設置しました

福島市議会におけるタブレット端末の導入にあたり、タブレット端末の活用およびペーパーレス化の推進に関して検討を行います。

- 座長 尾形 武 (真結の会)
副座長 梅津 一匡 (社民党・護憲連合)
委員 高木 直人 (公明党)
根本 雅昭 (真結の会)
佐原 真紀 (市民21)
小熊 省三 (日本共産党)
黒沢 仁 (真政会)

